

ホタテガイ採苗速報

ラーバは例年より多く出現しています

平成25年3月31日～4月2日に陸奥湾42定点で第1回湾内一斉ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

ラーバの出現数は、西湾平均で2,136個/トン、東湾平均では4,269個/トンと、昨年同時期（それぞれ213個/トン、224個/トン）よりも多い出現数となっています。

200ミクロン以上のラーバの割合は西湾平均で2.5%、東湾平均で0.5%、260ミクロン以上の割合は西湾平均で0.1%、東湾平均で0%でした。

2 水温の状況

各ブイの3月28日～4月3日の平均水温は、表2のとおりです。平年と比較すると、平館ブイ、青森ブイ、東湾ブイの15m層で平年並となっています。

表2 各ブイの1週間(3/28～4/3)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	7.8～7.9	東田沢ブイ	4.8～6.1	横浜ブイ	4.2～4.7
蓬田ブイ	7.1～7.4	清水川ブイ	-	浜奥内ブイ	-
奥内ブイ	-	野辺地ブイ	-	川内ブイ	-
青森ブイ	6.3～6.5	東湾ブイ	4.2～4.3	脇野沢ブイ	3.9～4.4

※奥内、清水川、野辺地、浜奥内、川内ブイはメンテナンスのため、欠測

3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

ムラサキイガイとキヌマトイガイのラーバの出現数は、全湾平均でそれぞれ11個/トン、378個/トンと、過去10年の同時期の平均値（それぞれ82個/トン、463個/トン）よりも少ない状況です。

ヒトデのラーバは全湾平均で0.7個/トンと、過去10年の同時期の平均値（4.9個/トン）よりも少なく、付着直前のブラキオラリア幼生も見られませんでした。

4 今後の見込み

全湾的に200ミクロン未満の小型のホタテガイラーバが主体ですが、出現数は全湾平均で3,101個/トンと、過去10年の同時期の平均値（1,330個/トン）よりも多く出現しています。

採苗器の投入は、西湾で4月中旬、東湾で4月下旬になる見込みですので、今後の情報に注意するとともに、採苗器および施設の準備を進めてください。

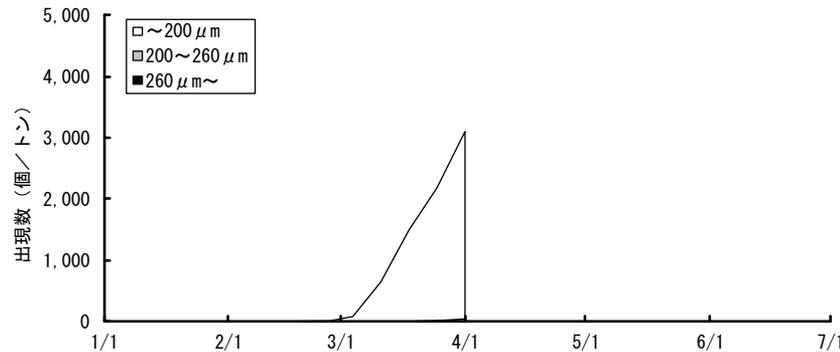


図1 全湾におけるホタテガイラーバ出現数

表1 地先別におけるホタテガイラーバの平均出現数

	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
		個数	割合	個数	割合
平館	63	0	0.0%	0	0.0%
蟹田	258	0	0.0%	0	0.0%
蓬田村	983	0	0.0%	0	0.0%
後潟	5,256	172	3.3%	9	0.2%
奥内	3,564	107	3.0%	0	0.0%
油川	689	0	0.0%	0	0.0%
造道	4,576	113	2.5%	0	0.0%
原別	4,602	100	2.2%	0	0.0%
久栗坂	2,926	100	3.4%	0	0.0%
土屋	1,351	0	0.0%	0	0.0%
茂浦	1,389	0	0.0%	0	0.0%
浦田	1,895	0	0.0%	0	0.0%
東田沢	2,584	0	0.0%	0	0.0%
小湊	2,139	13	0.6%	0	0.0%
清水川	7,018	45	0.6%	0	0.0%
野辺地町	9,402	28	0.3%	0	0.0%
横浜町	3,070	42	1.4%	0	0.0%
むつ市					
川内町					
脇野沢	701	0	0.0%	0	0.0%
西湾中央	2,029	69	3.4%	0	0.0%
東湾中央	2,529	20	0.8%	0	0.0%
西湾平均	2,136	52	2.5%	1	0.1%
東湾平均	4,269	22	0.5%	0	0.0%
全湾平均	3,101	39	1.3%	1	0.0%

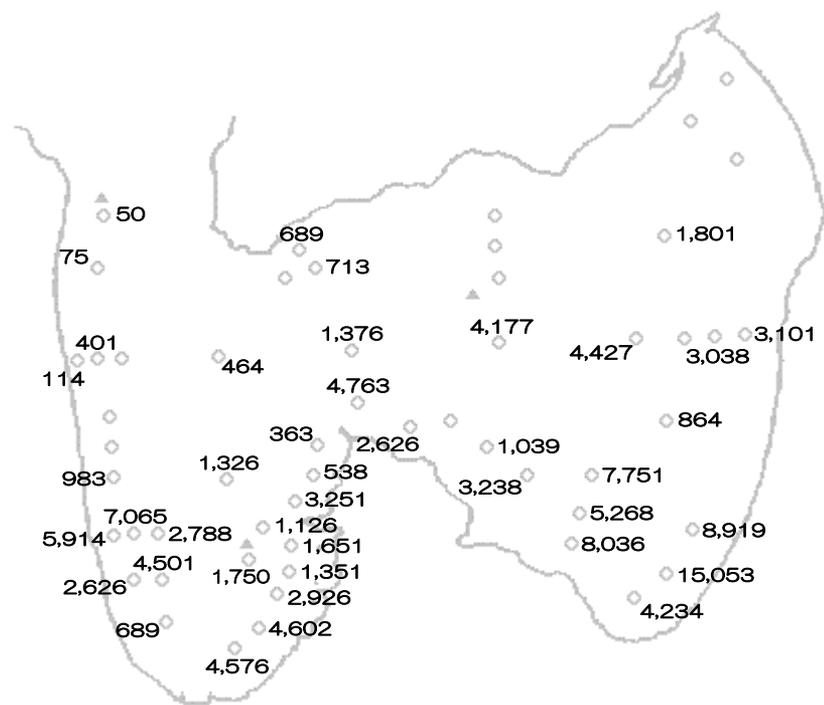


図2 調査地点別におけるホタテガイラーバの平均出現数

